

東桜コンピテンシーについて

1 東桜学館の基本理念、教育目標、身につけたい力と態度、コンピテンシー

【東桜学館の教育目標】

- 1 地域社会及び国際社会の発展に貢献しようとする高い志を育てる
- 2 豊かな感性や探究心と論理的な思考力を基盤とした創造的知性を育てる
- 3 心身ともに健やかで、郷土愛と公共の精神に富む豊かな人間性を育てる

◎東桜学館の教育活動を通じて、次の力や態度、コンピテンシーを育成していきたいと考えています。

東桜学館の 基本理念	身につけたい 3つの力と2つの態度	東桜コンピテンシー
高い志	◎未来への責任に関する態度	①ビジョン ②想像力 ③実行力
創造的知性	◎探究する力 ◎科学的思考力	④知識・技能 ⑤論理的思考力 ⑥批判的思考力 ⑦創造力
豊かな人間性	◎他者を理解し協働する力 ◎地域への貢献に関する態度	⑧判断力 ⑨傾聴力 ⑩表現力・発信力 ⑪自己効力感

2 「東桜コンピテンシー」の内容について（2021.9月改訂）

①「ビジョン」

数年～数十年単位の中長期的な目標として、望ましい社会や理想とする自分の姿を思い描く力。

②「想像力」

自分の考えや行いががどのような結果をもたらすかを検討しようとする意思を持ち、望ましい結果を得るためのプロセスを想像する力。

五感やそれまでの経験をもとに、物事や現象をイメージする力。相手の気持ちを理解する力。

③「実行力」

自分が立てた目標の意味を自覚するとともに、目標を実現するための戦略を考え、揺るぎない意志に基づき、それを確実に実行していく力。

④「知識・技能」

何を理解しているか、何ができるか。社会の様々な場面で活用できる、生きて働く「知識・技能」

⑤「論理的思考力」 logical thinking

複数の物事の間関係を整理し、根拠を示しながら筋道を立てて考える力。物事の間関係を整理し順序立てて考える力。また、それをわかりやすく説明する力。

⑥「批判的思考力」 critical thinking

誰が言ったかに左右されず、事実は事実、意見は意見として区別してそれぞれを評価する力。「なぜか？」という問いを常にもち、様々な角度から客観的に物事を考える力。情報を観察し、分析し、論証し、最終的には自分の意見を提示する一連の思考技術。

⑦「創造力」

他人と同じことをよしとせず、常に新しい、より良い方法やアプローチがないかを考える力。既存の考え方や発想をもとにしたときでもその延長線上ではない、新しい付加価値を備えたものに昇華させることができる力。

⑧「判断力」

何か決断や結論をくだす必要があるときに、広い視野をもち、適切に収集した情報を踏まえて、見通しをもって物事を的確に判断する力。

⑨「傾聴力」

他者の視点に立って物事をみたり、想像力を駆使してコミュニケーションの相手がどんなことを感じているか、考えているかを察したりする力。

⑩「表現力・発信力」

自分の考えや意見、アイデアを他者に伝える力、また伝えようとする意思。

⑪「自己効力感」

自分の可能性を信じ、懸命に努力することで、自分が望む成果を得ることができるはずだという信念。困難な状況においても、ポジティブで建設的な行動を起こすことができる意志。

※ (参考)「人間力」UPにつながるコンピテンシー25 (株)Institution for a Global Society